

分校化とキャンパス制に関するQ&A

金山高等学校

金山高等学校は平成26年度より新庄南高等学校の分校となります。同時に、両校の間に「キャンパス制」が導入されます。しかし、原則的には教育活動は従来通りそれぞれの学校で行われ、教育内容が大きく変更になることはありません。

- Q1 分校化すると学校名はどのように変わりますか。
A1 「山形県立新庄南高等学校金山校」となります。
- Q2 校歌や校章はどうなるのですか。
A2 校歌は新庄南高校のものになりますが、現在の金山高校の校歌も生徒会歌等の何らかの形で残し、壮行式等の生徒会行事で歌い継いでいく方向で検討中です。また、校章は新庄南高校のものに統一されますので、校旗も新庄南高校のものになりますが、現在の金山高校の校旗も生徒会旗等の形で使用する方向で検討中です。
- Q3 制服や運動着は本校と同じものになるのですか。
A3 制服も運動着も変更はありません。また校則も原則として金山校独自です。
- Q4 入学試験や入学式・卒業式は一緒に行うのですか。
A4 それぞれの学校で行います。
- Q5 金山校の生徒が新庄南高校の授業を受けることはできますか。
A5 原則として、全ての授業を金山校の校舎で、金山校の先生から受けることになります。
- Q6 金山校の生徒が新庄南高校の部活動に加入することはできますか。
A6 部活動によっては合同練習を行う部もあるかもしれませんが、今のところ新庄南高校の部活動に加入することはできません。
- Q7 生徒会活動や学校行事はどうなりますか。
A7 原則として、それぞれの学校で行いますが、合同で実施したり相互に参加できる行事を検討中です。
- Q8 P T Aや同窓会の組織はどうなりますか。
A8 これまでどおり、別々の組織です。そのため、活動や経費についても別々です。
- Q9 「キャンパス制」とはどのようなものですか。
A9 小規模校の教育環境の充実を図るため、地域の協力の下、近隣の二つの学校間で連携・交流を行うものです。
- Q10 具体的にどのような連携・交流を行うのですか。
A10 具体的には次のような連携・交流を計画中です。
①両校の生徒が参加しての合同マラソン大会・芋煮会
②合同ボランティア活動での交流・連携
③学校祭での相互交流・相互展示
④合同での公務員模試等の受験、商業検定のための出張講習
⑤幅広い進路情報の収集やより良い教育を行うための職員合同研修
⑥新庄南高校P T A講演会・研修会への希望保護者の参加
- Q11 金山中学校との連携型中高一貫教育は継続しますか？
A11 これまでどおり継続します。